

令和4年12月16日
気象庁地震火山部

配信資料に関するお知らせ

～東南海ケーブル式常時海底地震観測システムの障害に伴う
緊急地震速報等への影響について～

12月16日（金）1時53分頃から、東南海ケーブル式常時海底地震観測システムにおいて障害が発生しており、原因は現在調査中です。

このため、当該観測点の観測データを緊急地震速報の発表及び津波観測情報の発表に活用できない状態となっています。当該観測点の周辺を震源とする地震が発生した場合、緊急地震速報の発表が平常時より最大で13秒程度遅くなる可能性があります。

なお、津波警報（第一報）や地震情報の発表までにかかる時間に影響はありません。

復旧しましたら、あらためてお知らせします。

※「東南海ケーブル式常時海底地震観測システムの更新作業に伴うシステムの一時停止について」（12月12日付報道発表）にて、12月13日（火）から16日（金）の09時～18時の間、断続的にシステムを停止することをお知らせしているところですが、今回の障害は別途発生したものです。